

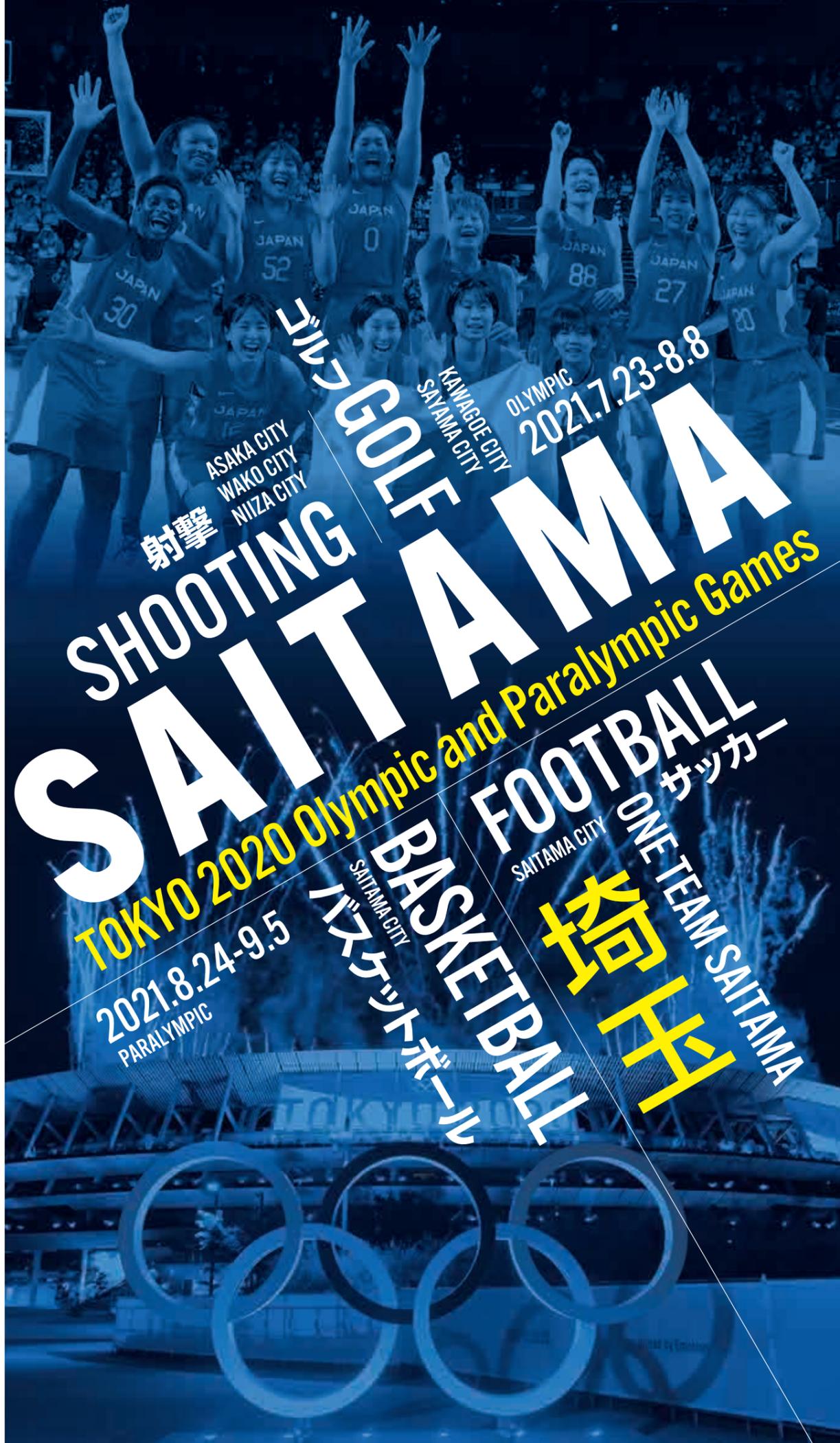
東京2020オリンピック・パラリンピック
埼玉県開催記録誌



SAITAMA
TOKYO 2020 Olympic and Paralympic Games



東京2020オリンピック・パラリンピック
埼玉県開催記録誌



射撃 SHOOTING
ASAHA CITY
WAKO CITY
NIIZA CITY
2021.7.23-8.8
OLYMPIC
SAITAMA CITY
KAWAGOE CITY
SAITAMA CITY
2021.8.24-9.5
PARALYMPIC
バスケットボール BASKETBALL
SAITAMA CITY
FOOTBALL
ONE TEAM SAITAMA
サッカー



東京2020
オリンピック・パラリンピック
埼玉県開催記録誌

SAITAMA
TOKYO 2020 Olympic and Paralympic Games

ごあいさつ

埼玉県知事

大野 元裕



世界中を感動と興奮で包んだ東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が大成功のうちに閉幕しました。

本県では、さいたまスーパーアリーナをはじめ埼玉スタジアム2002、霞ヶ関カンツリー倶楽部、陸上自衛隊朝霞訓練場の4会場で、オリンピック4競技、パラリンピック1競技が行われました。

東京2020大会は、新型コロナウイルス感染症の影響による史上初の延期、無観客での開催など過去に例を見ない大会となり、本県でも、ライブサイトの中止やオリンピック聖火リレーの公道リレーの一部中止など、苦渋の決断をしました。

そのような中でも工夫を重ね、選手や関係者の皆様の心に届く埼玉ならではのおもてなしでお迎えできたことをうれしく思います。

事前トレーニングキャンプでは、海外選手が自国と同様に練習できるよう素晴らしい環境を整えるとともに、直接触れ合えない中でも創意工夫した交流を行い、高い評価や感謝の声をいただきました。

大会期間中には、延べ1,200人の都市ボランティアの皆様が、会場へ入る世界からいらした選手を、横断幕や小旗、手製の応援メッセージなどで心を込めて歓迎してくださいました。

埼玉県版ホームステイのホストファミリーの皆様には、海外選手の応援団としてオンラインで激励するとともに埼玉の文化や伝統を紹介していただき、埼玉の温かさを世界に発信することができました。

また、本県ゆかりの選手の目覚ましい活躍は、コロナ禍における明るい話題となり、県民の皆様に大きな感動と勇気を与えてくれました。

これもひとえに、大会の開催決定から本番に向けた準備、当日の活動に携わっていただいた皆様が一丸となり取り組んでくださったおかげだと思います。

私は、大会を契機に県民の皆様の上に灯った光が、本県の更なるスポーツの振興や国際交流の推進、共生社会の実現という大きな光になることを期待しています。

結びに、東京2020大会の開催に御協力いただいた全ての皆様に深く感謝を申し上げます。

埼玉県議会議長

梅澤 佳一



東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会は、コロナ禍において無観客となるなど、過去に例のない形での開催となりました。大会に関係する多くのイベントが中止や変更を余儀なくされる中で、都市ボランティアをはじめ、大会の運営に携わられた皆様には大変な御苦労があったと拝察いたします。

県内各地を巡った聖火リレーでは、埼玉の自然や名所などをランナー達が駆け抜け、セレブレーションの様々とともに、インターネットのライブ中継で配信がなされ、多くの方々に埼玉の魅力、素晴らしさを知っていただくことができました。また、ホストタウンやキャンプ地となった市町では、感染対策を講じた上で、工夫を凝らし、選手との交流が行われ、地域の活性化や大会期間を超えた末永い交流にもつながったことと思います。

本県は、オリンピック・パラリンピック合わせて5つの競技の会場となり、各会場で熱戦が繰り広げられました。皆様も全力を尽くして戦う選手の姿にたくさんの元気と勇気をもらったのではないのでしょうか。本県にゆかりのある多くの選手がメダルを獲得し、県議会にも嬉しい報告をしてくださったのは非常に喜ばしい出来事でした。

今大会は、「レガシー」という言葉が注目を集めましたが、大会の準備や運営の中で得た経験は、今後のポストコロナ社会での安心・安全なスポーツの環境づくりにおける貴重な財産となりました。

皆様一人ひとりが大会を通じて感じたことや経験したことなどを土台として、何を後世に残していくべきか社会全体で考え、そのレガシーを引き継いでいかなければなりません。今大会を機に、ますます本県のスポーツや文化の振興、共生社会の推進などが図られることを期待しています。

結びに、大会関係者やボランティアの皆様をはじめ、県民の皆様への御協力に深く感謝申し上げますとともに、大会の成功を心よりお喜び申し上げ、私からの挨拶といたします。

東京オリンピック競技大会・
東京パラリンピック競技大会
担当大臣

堀内 詔子



東京2020大会は、コロナ禍という困難の中、安全・安心な大会の開催に向けた多くの関係者の御尽力により、開催することができました。特に、ボランティアの方々が大会運営のあらゆる分野で献身的に貢献された姿が参加選手をはじめ国内外から称賛され、大会開催の意義を多くの方々に理解していただけたものと考えております。

政府としては、大会成功に向けた取組を関係機関と連携して進めるとともに、大会開催を契機に、全国の地方公共団体と大会参加国・地域の相互交流を図り、地域の活性化等を推進する「ホストタウン」を、オリパラ史上初の取組として実施しました。埼玉県内では、埼玉県及び21の市町に、17の国・地域を相手として、ホストタウンに登録いただきました。

埼玉県内でも、多くのホストタウンにおいて、選手団の事前合宿時に、オンラインにより子供たちと選手が交流したり、応援メッセージの動画や寄せ書きを選手に贈ったりするなどの取組をなされました。そのほかにも、中高生アスリートを相手国に派遣し同世代のアスリートとの交流を行う、市内全ての小中学校に大使館職員をお招きし相手国を学ぶ授業を開催する、相手国の伝統行事を市のイベントで披露するなど、地域の特色を活かした様々な交流を行っていただきました。ホストタウンの皆様には、今後も交流を継続・発展させていただき、相手国・地域への理解や交流相手との絆を深めていただくことを期待しております。

結びに、大会の開催に御尽力いただいた埼玉県や競技実施自治体、ホストタウンをはじめ、全ての大会関係者の皆様に御礼申し上げますとともに、大会を契機として創出された有形・無形のレガシーが引き継がれていくことを願っております。

公益財団法人
東京オリンピック・パラリンピック
競技大会組織委員会 会長

橋本 聖子



東京2020大会は、新型コロナウイルス感染症の世界的流行により、史上初めて開催が延期され、また世界中の人々の暮らしが大きく変化した1年を経て開催された、過去に類を見ない特別な大会となりました。

多くの困難と厳しい状況の中、また、ほとんどの会場で無観客での開催となった東京2020大会でしたが、これまでの大会と変わらないアスリートの躍動によって、大会をご覧になったすべての方に感動や希望が届けられたと思います。

また、安全・安心な大会を開催するという意味では、組織委員会は必要な役割を果たし、大会はコロナ禍の下での最初の世界的なイベントとして、コロナと闘いつつ、社会の営みを継続するための1つのモデルを示すことができたと考えます。

東京2020大会は、医療従事者をはじめ、大会に携わり、大会の成功のために尽力してくださった全ての皆様の支えで成し遂げられました。スポーツを愛する多くのボランティアも、皆を笑顔にする力に満ち溢れていました。特に、埼玉県においては、都外では最多の4つの競技会場で、オリンピック・パラリンピックあわせて5つの競技が行われました。埼玉県の関係者の皆様、多くのフィールドキャスト、シティキャスト等、大会を支え、導いてくれたすべての方々に感謝申し上げます。

大会を終えた今、東京大会のレガシーをしっかりと構築し、より良い社会への変革へとつなげていくことが何よりも重要です。後に振り返った時に、「東京大会が変革の転換点だった」と言われるように、組織委員会は最後まで取り組んでまいります。

最後に、2024年には、パリ大会が開かれます。関係者の皆様のスポーツ界への引き続きのご支援をお願いいたしますとともに、東京大会に携わったすべての方々に、改めて感謝申し上げます。

公益財団法人
日本オリンピック委員会
会長

山下 泰裕



近代オリンピック史上初めての延期となった第32回オリンピック競技大会(2020/東京)は、多くの関係者のご尽力、そして国民の皆様のご理解により、7月23日から8月8日までの17日間にわたり、熱戦が繰り広げられ、幕を閉じました。

日本代表選手団総勢1058名(選手583名、役員475名)を派遣し、過去最高の金メダル27個、合計58個のメダルを獲得し、競技を通して、勇気や感動を届けることができました。

埼玉県では、サッカー競技、バスケットボール競技、射撃競技及びゴルフ競技の4競技が開催され、日本代表選手の活躍や他国選手団の世界トップレベルでの戦いは多くの県民・国民の皆様の記憶に残る大会となりました。安全・安心な大会運営を支え、ご協力いただきました大野埼玉県知事をはじめ多くの関係者の皆様、そして、ボランティアとして大会を支えていただきました皆様に感謝いたします。

アスリートたちが全力で競技に臨む姿そのものに心動かされた方も多かったと思います。この舞台の準備に携わったすべての方々に感謝しながら、その舞台で自身ができる最高のパフォーマンスを発揮し、競技後には結果に関係なく、お互いのパフォーマンス、これまでの道のりをたたえ合う多くのアスリートの姿を目にしました。これはまさにオリンピズムの本質であり、改めてスポーツの価値を示してくれるものでした。

この一年間、アスリートは様々な制限の中で、苦しみがながらも着実に準備を続けてきました。そのようなアスリートたちが世界各国・地域から一堂に会したこの大会は、オリンピックにより一層の意味を持たせるものとなりました。

本記録誌は、これから新たに、50年後、100年後の未来に向けて歩み始めるオリンピック・ムーブメントの発展の軌跡として、そして、埼玉県の取組、県民の皆様の参画をまとめ、後世に伝えていく記録として多くの方々にご覧いただければと思います。

結びに、東京オリンピック日本代表選手団に対して多大なるご支援をいただきました関係者の方々にお礼を申し上げますとともに、本記録誌の制作・発刊にあたりご協力をいただきました大野埼玉県知事をはじめ関係者の皆様方に心より感謝申し上げます。

日本パラリンピック委員会
会長

森 和之



2021年8月24日から9月5日までの13日間の日程で、コロナ禍の厳しい情勢下において、東京2020パラリンピック競技大会が無事に開催されたことを、心より感謝申し上げます。

パラリンピック競技では射撃競技が、埼玉県と東京都の県境にある陸上自衛隊朝霞訓練場で8月30日から9月5日まで行われました。前回1964年に国内開催された第2回のパラリンピック大会では射撃競技はなく、オリンピックとは異なり、全ての競技が東京都内で開催されました。したがって、埼玉県でパラリンピック競技が行われたことは、東京2020大会が初となりました。

同大会には埼玉県民の中からもたくさんのボランティアの方々に参加され、日本代表選手団をはじめとした、世界中の代表選手団が安全安心に競技に集中できる環境整備に努めていただきました。ボランティアの「おもてなし」に、世界中から敬意と感謝の言葉が寄せられました。県民の皆様には改めて御礼申し上げます。

東京2020大会には、選手をはじめ、競技パートナーやコーチなども含め、総勢463名の日本選手団で臨みました。このうち埼玉県在住・出身などゆかりのある選手が39名出場し、競技パートナー1名を含む12名のメダリストが生まれています。

大会自体は無観客開催となってしまいましたが、埼玉県からは1校の児童が学校連携観戦プログラムで射撃競技を観戦してくれました。残された機能を最大限に生かして限界に挑戦する国内外のパラアスリートたちの活躍を目の当たりにすることで、成長期の子供たちに「気づき」が生まれたものと確信しています。これこそがパラリンピック大会開催の意義であり、彼らがパラリンピックムーブメントの中心人物として、活力ある共生社会実現の旗振り役となってくれることを期待しております。

結びに、東京2020パラリンピック競技大会開催にご協力いただきましたすべての皆様に深く感謝申し上げます。私からのあいさつといたします。

目次

Prologue プロローグ

TOKYO2020 オリンピック・パラリンピック大会史上初の延期を経て開催	6 8
---------------------------------------	--------

Part1 県ゆかりの選手の活躍

オリンピックメダリスト	10
パラリンピックメダリスト	14
海外選手の活躍	16
トピックス	18

Part2 県内会場で繰り上げられた熱戦

バスケットボール(女子・男子)	20
サッカー(男子・女子)	26
ゴルフ(女子・男子)	32
射撃(オリンピック競技・パラリンピック競技)	38
県内会場の熱戦を支えた都市ボランティア	44
県内開催概要	46
トピックス	48

Part3 東京2020聖火リレー

東京2020オリンピック聖火リレー	50
1日目 7月6日(火) 第1区間~第8区間	51
2日目 7月7日(水) 第1区間~第9区間	59
トピックス	69
3日目 7月8日(木) 第1区間~第7区間	70
トピックス	80
東京2020パラリンピック聖火フェスティバル	81
採火式	82
集火式・聖火ビジット	84
聖火リレー 第1区間~第5区間	86
出立式	96
トピックス	98

Part4 フォトドキュメント 県内の取り組み

気運醸成の取り組み	100
小中学校競技体験	104
都市ボランティアの研修	106
都市ボランティアの現地活動	108
埼玉県版ホームステイ	110
オンライン交流@埼玉	112
事前トレーニングキャンプ	114

都市装飾・スペクタキュラー	118
花壇でおもてなし	120
県内開催競技をモチーフにした作品で応援	122
子供たちの大会参画プロジェクト	123
学校連携観戦プログラム	124
トピックス	126

Part5 開催までの軌跡

開催決定から推進体制整備へ	128
埼玉県議会東京オリンピック・パラリンピック応援議員連盟の活動	131
東京2020大会に向けた会場の整備	132
観客と大会関係者の円滑な輸送に向けて	134
大会史上初の延期と無観客開催	136
組織委員会・埼玉県・会場市の連携	139
気運醸成の取り組み	140
東京2020参画プログラム・beyond2020プログラム	145
PRグッズ	146
感染症・暑熱対策の準備	148
東京2020埼玉聖火リレー	149
埼玉県の都市ボランティア	156
大会期間中の都市ボランティアの活動	158
埼玉県版ホームステイからオンライン交流@埼玉へ	160
事前トレーニングキャンプの歩み	163
ホストタウン	166
都市装飾・スペクタキュラー	177
環境美化・多言語対応の取り組み	178
子供たちの東京2020大会への参画	179
埼玉県を対象とした東京2020大会企画チケット	180

Part6 資料編

埼玉県ゆかりの選手(オリンピック)	182
埼玉県ゆかりの選手(パラリンピック)	184
東京2020大会のメダリスト	185
県内で事前トレーニングキャンプを実施しメダルを獲得した選手	186
県内開催競技の結果	187
東京2020オリンピック聖火ランナー名簿(埼玉県)	191
東京2020パラリンピック聖火ランナー名簿(埼玉県)	196
東京2020聖火リレー(埼玉県)区間本部・コレクションポイント	199
無観客開催決定前の都市ボランティア活動計画	200
都市ボランティア 選択型研修 一覧	202
2020オリンピック・パラリンピック/ラグビーワールドカップ2019	204
埼玉県推進委員会委員(役員)名簿	204
編集後記	208

TOKYO2020

国立競技場 開会式(東京都新宿区)

オリンピック 2021.7.23～8.8
パラリンピック 2021.8.24～9.5

大会史上初の延期を経て、
2021年夏に開催された
東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会。
オリンピックは、205の国と
地域および難民選手団、約11,000人が参加し、
17日間に渡り33競技339種目が行われた。

埼玉県では

バスケットボール、サッカー、ゴルフ、射撃の4競技を実施。

パラリンピックは、162の国と
地域およびに難民選手団、約4,400人が参加。

13日間に渡り22競技539種目が行われ

埼玉県では射撃が実施された。

オリンピックシンボルのスペクタキュラー(大型展示物)は、それ単体で魅力的であり、大会気運を盛り上げるとともに、祝祭感を醸成するために設置された。

大会史上初の延期を経て開催

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会



写真:アフロスポーツ

大会史上初の1年の延期を経て、2021年夏に開催された東京2020大会。

日本は、オリンピックでは金メダル27個を含む58個のメダルを獲得して共に史上最多。パラリンピックではアテネ2004大会の52個に次ぐ史上2番目の51個を獲得。金メダルは前回リオ2016大会の0個から大躍進の13個を獲得した。

オリンピック

正式名称 第32回オリンピック競技大会(2020/東京)
開催期間 2021年7月23日(金)~8月8日(日)(17日間)
競技・種目数 33競技339種目
参加国・地域数 205および難民選手団
参加選手数 11,417人
会場所在都道府県 北海道、宮城県、福島県、茨城県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、静岡県

パラリンピック

正式名称 東京2020パラリンピック競技大会
開催期間 2021年8月24日(火)~9月5日(日)(13日間)
競技・種目数 22競技539種目
参加国・地域数 162および難民選手団
参加選手数 4,403人
会場所在都道府県 埼玉県、千葉県、東京都、静岡県

オリンピック

紀元前776年から古代ギリシャのオリンピア地方で行われていた古代オリンピックは、紀元後393年を最後に幕を閉じた。それからおよそ1,500年後の1896年、ギリシャのアテネで第1回オリンピック競技大会が開かれた。参加したのは14カ国。選手は男子のみで241人だった。

東京2020大会では、前回大会から新たに野球・ソフトボール、空手、スケートボード、スポーツクライミング、サーフィンの5競技が追加された。

開催競技

水泳 Aquatics	アーチェリー Archery	陸上競技 Athletics	バドミントン Badminton	野球・ソフトボール Baseball / Softball
バスケットボール Basketball	ボクシング Boxing	カヌー Canoe	自転車競技 Cycling	馬術 Equestrian
フェンシング Fencing	サッカー Football	ゴルフ Golf	体操 Gymnastics	ハンドボール Handball
ホッケー Hockey	柔道 Judo	空手 Karate	近代五種 Modern Pentathlon	ボート Rowing
ラグビー Rugby	セーリング Sailing	射撃 Shooting	スケートボード Skateboarding	スポーツクライミング Sport Climbing
サーフィン Surfing	卓球 Table Tennis	テコンドー Taekwondo	テニス Tennis	トライアスロン Triathlon
バレーボール Volleyball	ウェイトリフティング Weightlifting	レスリング Wrestling		

パラリンピック

パラリンピックという名称は東京1964大会で愛称として初めて使用された。当時は下半身まひを表すパラプレジア(Paraplegia)の「パラ」だったが、1985年に「平行な」「もう一つの」という意味の「パラレル(Parallel)」と解釈されるようになり、「もう一つのオリンピック」と言われるようになった。

東京2020大会では、バドミントンとテコンドーが新たに採用された。

東京でのパラリンピック開催は1964年に続き2回目。同一都市で夏季パラリンピックが2回開催されるのは東京が初めてとなる。

開催競技

アーチェリー Archery	陸上競技 Athletics	バドミントン Badminton	ボッチャ Boccia	カヌー Canoe
自転車競技 Cycling	馬術 Equestrian	5人制サッカー Football 5-a-side	ゴールボール Goalball	柔道 Judo
パワーリフティング Powerlifting	ボート Rowing	射撃 Shooting	シッティングバレーボール Sitting Volleyball	水泳 Swimming
卓球 Table Tennis	テコンドー Taekwondo	トライアスロン Triathlon	車いすバスケットボール Wheelchair Basketball	車いすフェンシング Wheelchair Fencing
車いすラグビー Wheelchair Rugby	車いすテニス Wheelchair Tennis			

NEW

新しく東京2020大会に追加された競技

SAITAMA

TOKYO 2020 Olympic and Paralympic Games

Part 1

県ゆかりの選手の活躍



埼玉ゆかりの選手が メダルを獲得



【柔道(女子70kg級)】
金メダル
【柔道(混合団体)】
銀メダル
新井千鶴選手(寄居町出身)

写真:共同通信社



【バスケットボール(女子)】
銀メダル
本橋菜子選手(朝霞市出身)

森田直樹/アフロスポーツ



【柔道(女子78kg級)】
金メダル
【柔道(混合団体)】
銀メダル
濱田尚里選手(自衛隊体育学校(朝霞市)所属)

写真:築田純/アフロ



【バスケットボール(女子)】
銀メダル
宮崎早織選手(川越市出身)

写真:AP/アフロ



【レスリング(男子フリースタイル65kg級)】
金メダル
乙黒拓斗選手
(自衛隊体育学校(朝霞市)所属)

写真:エンリコ/アフロスポーツ



写真:アフロスポーツ

【フェンシング(男子エペ団体)】
金メダル
山田優選手
(自衛隊体育学校(朝霞市)所属)



写真:アフロスポーツ

同競技で日本史上初の金メダルを獲得したフェンシング男子エペ団体(決勝・ROC(ロシアオリンピック委員会)戦)



写真:長田洋平/アフロスポーツ

【ソフトボール】 金メダル
外野手・森さやか選手(毛呂山町出身)



写真:長田洋平/アフロスポーツ

【ソフトボール】 金メダル
捕手・我妻悠香選手(川口市出身)



写真:長田洋平/アフロスポーツ

【野球】 金メダル
投手・平良海馬選手
(所属チーム本拠地:所沢市)

役割を果たしチームの勝利に貢献
全力でメダル獲得を目指す



写真:長田洋平/アフロスポーツ

【野球】 金メダル
内野手・源田壮亮選手
(所属チーム本拠地:所沢市)



写真:東京スポーツ/アフロ

【自転車競技トラック(女子オムニアム)】
銀メダル
梶原悠未選手(和光市出身)



写真:青木雄三/アフロスポーツ

【ボクシング
(女子フライ級48-51kg)】
銅メダル
並木月海選手
(自衛隊体育学校(朝霞市)所属)



写真:AP/アフロ

栄光のステージで
躍動する
アスリートたち

【陸上競技(男子20km競歩)】
銀メダル
池田向希選手(埼玉県在住)

自己の限界に挑みベストを尽くす



【ウェイトリフティング(女子59kg級)】
銅メダル
安藤美希子選手
(埼玉栄高等学校(さいたま市)卒業)

写真:西村尚己/アフロスポーツ



【卓球(男子団体)】
銅メダル
丹羽孝希選手
(所属チームホームタウン:埼玉県)

写真:ロイター/アフロ

【バドミントン(女子シングルス
上肢障害SU5)】
銀メダル
【バドミントン(女子ダブルス
SL3-SU5)】
銅メダル
鈴木亜弥子選手
(越谷市出身)

埼玉から世界へ

パラアスリートが羽ばたく

写真: 松尾/アフロスポーツ

【ボッチャ(混合ペア
脳性まひ・運動機能障害BC3)】
銀メダル
高橋和樹選手(草加市出身)

写真: SportsPress.JP/アフロ

【車いすバスケットボール(男子)】
銀メダル
赤石竜我選手
(さいたま市出身)

写真: 松尾/アフロスポーツ

【車いすバスケットボール(男子)】
銀メダル
藤澤潔選手
(さいたま市在住)

写真: 森田直樹/アフロスポーツ



写真: アフロスポーツ

【ゴールボール(女子)】銅メダル
萩原紀佳選手(川口市出身)



写真: アフロスポーツ

【ゴールボール(女子)】銅メダル
若杉遥選手(練習拠点: 埼玉県)



写真: 西村尚己/アフロスポーツ

全身を使ってゴールを守る萩原紀佳選手(左)(準決勝)

若手とベテランが 一体となって 世界に挑む

感覚を研ぎ澄まし 経験を生かした 巧みなプレーで魅了

【車いすテニス(クアードダブルス)】
銅メダル
菅野浩二選手(上尾市出身)



写真: 森田直樹/アフロスポーツ



写真: 西村尚己/アフロスポーツ

【車いすラグビー(混合)】
銅メダル
倉橋香衣選手(越谷市在住)

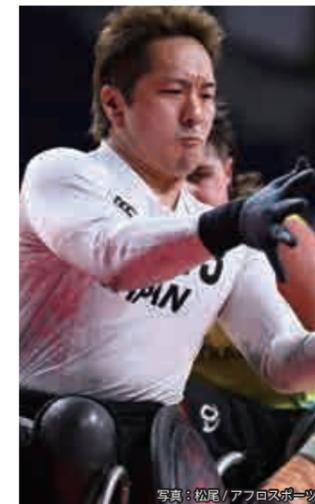


写真: 松尾/アフロスポーツ

【車いすラグビー(混合)】
銅メダル
島川慎一選手(所沢市在住)



写真: 西村尚己/アフロスポーツ

【車いすラグビー(混合)】
銅メダル
中町俊耶選手(北本市出身)



写真: 長田洋平/アフロスポーツ

【車いすラグビー(混合)】
銅メダル
羽賀理之選手(練習拠点: 埼玉県)



【カヌー(スプリント)男子カヤックペア(K-2)1000m】
金メダル
オーストラリア/ジーン・バンダー ウェストホイゼン選手、トーマス・グリーン選手
写真: 新華社/アフロ



県内で事前トレーニングキャンプを行った 海外選手の活躍

埼玉県で事前トレーニングキャンプを行った選手が計24個のメダルを獲得。

【陸上競技(男子走り幅跳び)】
金メダル
ギリシャ/ミルティアディス・テントグル選手
写真: ロイター/アフロ

【陸上競技(男子100m)】
金メダル
イタリア/ラモント マルチェル・ヤコブス選手
写真: UPI/アフロ



【陸上競技(男子4×100mリレー)】
金メダル
イタリア/エセオサフォステイネ・デサル選手、フィリッポ・ドルトウ選手、
ラモント マルチェル・ヤコブス選手、ロレンツォ・パッタ選手
写真: ロイター/アフロ



【陸上競技(女子20km競歩)】
金メダル
イタリア/アントネラ・パルミザノ選手
写真: ロイター/アフロ



【陸上競技(男子走り高跳び)】
金メダル
イタリア/ジャンマルコ・タンペリ選手
写真: AP/アフロ



【陸上競技(男子20km競歩)】
金メダル
イタリア/マッシモ・スタノ選手
写真: AP/アフロ

事前トレーニングキャンプで紡がれた絆

イタリア競歩

金メダルを獲得したイタリアのスタノ選手(男子20km競歩)とパルミザノ選手(女子20km競歩)がウイニングランで掲げたイタリア国旗には日本語で書かれた応援メッセージが。これは2019年に所沢市で事前合宿を行った際に交流した所沢市の児童クラブから贈られたものだった。



▲ウイニングランで日本語の応援メッセージが書かれたイタリア国旗を掲げるパルミザノ選手
写真: AP/アフロ



▲2019年の交流で児童が応援メッセージ入りの国旗をプレゼント

セルビアレスリング

レスリング男子グレコローマンスタイル87kg級で銅メダルを獲得したセルビアのダトゥナシビリ選手は、メダル獲得を祝して選手村で事前キャンプ地の富士見市から贈られた必勝だるまに目入れを行い、その様子を動画に撮影。市と共有し、喜びを分かち合った。



▲銅メダル獲得を祝い、チーム全員で目入れをしたらだるまと記念撮影



▲富士見市が必勝を祈願して贈っただるま

トピックス

東京 2020 エンブレム



くみ いち まつ もん
組市松紋

- 「市松模様」を、日本の伝統色である藍色で、粋な日本らしさを描いている。
- 形の異なる3種類の四角形を組み合わせ、「多様性と調和」のメッセージが込められている。
- オリンピックエンブレム、パラリンピックエンブレムとも、同じ45ピースの四角形から構成されている。

東京 2020 マスコット

東京2020オリンピックマスコット

ミライトワ
MIRAITOWA

ミライトワという名前は、「未来」と「永遠(とわ)」というふたつの言葉を結びつけて生まれた。名前に込められたのは、素晴らしい未来を永遠にという願い。東京2020大会を通じて、世界の人々の心に、希望に満ちた未来をいつまでも輝かせる。



©Tokyo 2020

東京2020パラリンピックマスコット

ソメイティ
SOMEITY

ソメイティという名前は、桜を代表する「ソメイヨシノ」と非常に力強いという意味の「so mighty」から生まれた。桜の触角を持ち、驚きの強さを見せるソメイティ。東京2020大会を通じて、桜を愛でる日本の心とパラリンピックアスリートの素晴らしさを印象づける。

東京 2020 オリンピック・パラリンピックメダル

東京2020オリンピックメダル



テーマは光や輝き。光は、アスリートや周りで支えている人たちのエネルギーを象徴している。多様性を示す、様々な輝きをもたらすデザインとなっている。

東京2020パラリンピックメダル



人々の心を束ね、世界に新たな風を吹き込む「扇」をモチーフにしたデザイン。金・銀・銅メダルの違いが触れて分かるよう、メダル側面にくぼみが施されている。

©Tokyo 2020 / Shugo TAKEMI

都市鉱山からつくる！
みんなのメダル
プロジェクト！

使用済み携帯電話・パソコン・デジタルカメラなどの小型家電から抽出したリサイクル金属で、オリンピック・パラリンピックの金・銀・銅合わせて約5,000個のメダルを製作するプロジェクト。環境に配慮し、資源を有効活用する取り組みが行われた。

SAITAMA
TOKYO 2020 Olympic and Paralympic Games

Part 2

県内会場で
繰り広げられた熱戦



Saitama Super Arena

さいたまスーパーアリーナ(さいたま市中央区)

バスケットボール

日本バスケットボールの聖地
さいたまスーパーアリーナで
女子日本代表が銀メダルの快挙。



写真:共同通信社



株式会社さいたまアリーナ
代表取締役社長

林 直樹



2021年夏、第32回オリンピック競技大会(2020/東京)が開幕し、さいたまスーパーアリーナでは男女バスケットボール競技の会場として16日間にわたって計52試合の熱戦が繰り広げられました。世界中で新型コロナウイルス感染症が猛威を振るう中、数々の難題を乗り越え、無事開催されましたことを心よりお祝い申し上げますとともに、関係者の皆様が全力で開催を支えた歴史的大会の1ページに名前を連ねることが出来たことを誇りに思います。

当アリーナは埼玉県が県民の文化・スポーツ・産業の振興を目的として建設した多目的アリーナで、2000年にバスケットボール国際大会をこけら落としとして開業いたしました。

20周年の節目の年に、オリンピック競技大会男女バスケットボールの会場として決定した際には、必然的ともいえる縁と強い使命感を感じ、身の引き締まる思いでした。

「最高のプレーを、最高の会場で」との思いで、オリンピック競技施設として求められる基準をクリアすることはもちろん、求められる以上のホスピタリティをご提供しようと、埼玉県・組織委員会と共に準備を重ねてまいりました。

本大会はコロナ禍の影響により、1年の延期や無観客での開催が余儀なくされるなど、開催に至るまでに多くの紆余曲折がありました。バスケットボール女子日本代表の銀メダル獲得という大躍進もあり、多くの方に勇気と希望を与えた大会になったと思います。世界のトップアスリートによる素晴らしいプレーの数々を、一流の会場演出や最新の放送技術をもって当アリーナから世界中に発信することが出来たことを大変うれしく思います。

施設管理運営者として、このオリンピック開催で経験させていただいた多くの事柄を次世代へとつなぎ、これからも埼玉県を代表する施設として県民をはじめとする多くの皆様に感動をお伝えできるよう、精進してまいります。

結びに、大会関係者の皆様のひとかたならぬご尽力に深く敬意を表し、心から感謝を申し上げ、発刊に寄せるあいさつといたします。

日本女子銀メダル獲得 男女を通じ日本初の快挙

日本vsアメリカ
アメリカの高さに日本はスピードで対抗
本橋菜子選手(朝霞市出身)



写真:ロイター/アフロ



写真:USA TODAY Sports/ロイター/アフロ



写真:青木純三/アフロスポーツ

【準々決勝】日本vsベルギー(86-85)、残り16秒で日本・林咲希選手が3ポイントシュートを決め、大逆転勝利。初の準決勝進出

【準決勝】日本vsフランス(87-71)、日本はベルギーに続き強豪フランスも破る大金星を挙げ、初の決勝進出

【決勝】日本vsアメリカ(75-90)、日本はアメリカの高い壁に阻まれた

Women's Basketball バスケットボール(女子)



写真:森田直樹/アフロスポーツ

表彰式終了後、金・アメリカ、銀・日本、銅・フランス総勢36人の選手が笑顔で一緒に記念撮影



写真:エンリコ/アフロスポーツ

決勝戦の宮崎早織選手(川崎市出身)

バスケットボール種目の全52試合を開催(うち女子は26試合)。女子は日本が銀メダル獲得の歴史的快挙を達成。優勝のアメリカは7連覇で圧倒的な強さを見せつけ、3位はロンドン2012大会で銀メダルのフランスとなった。

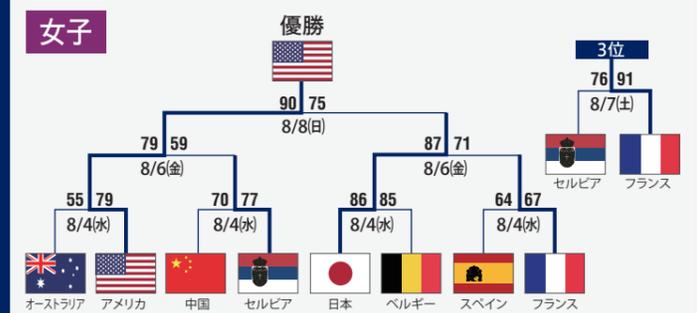
男女共通

日程	2021年7月25日(日)~8月8日(日)
会場	さいたまスーパーアリーナ (男女全試合を実施)
出場国数	24(男子12 女子12)
試合数	52(男子26 女子26)

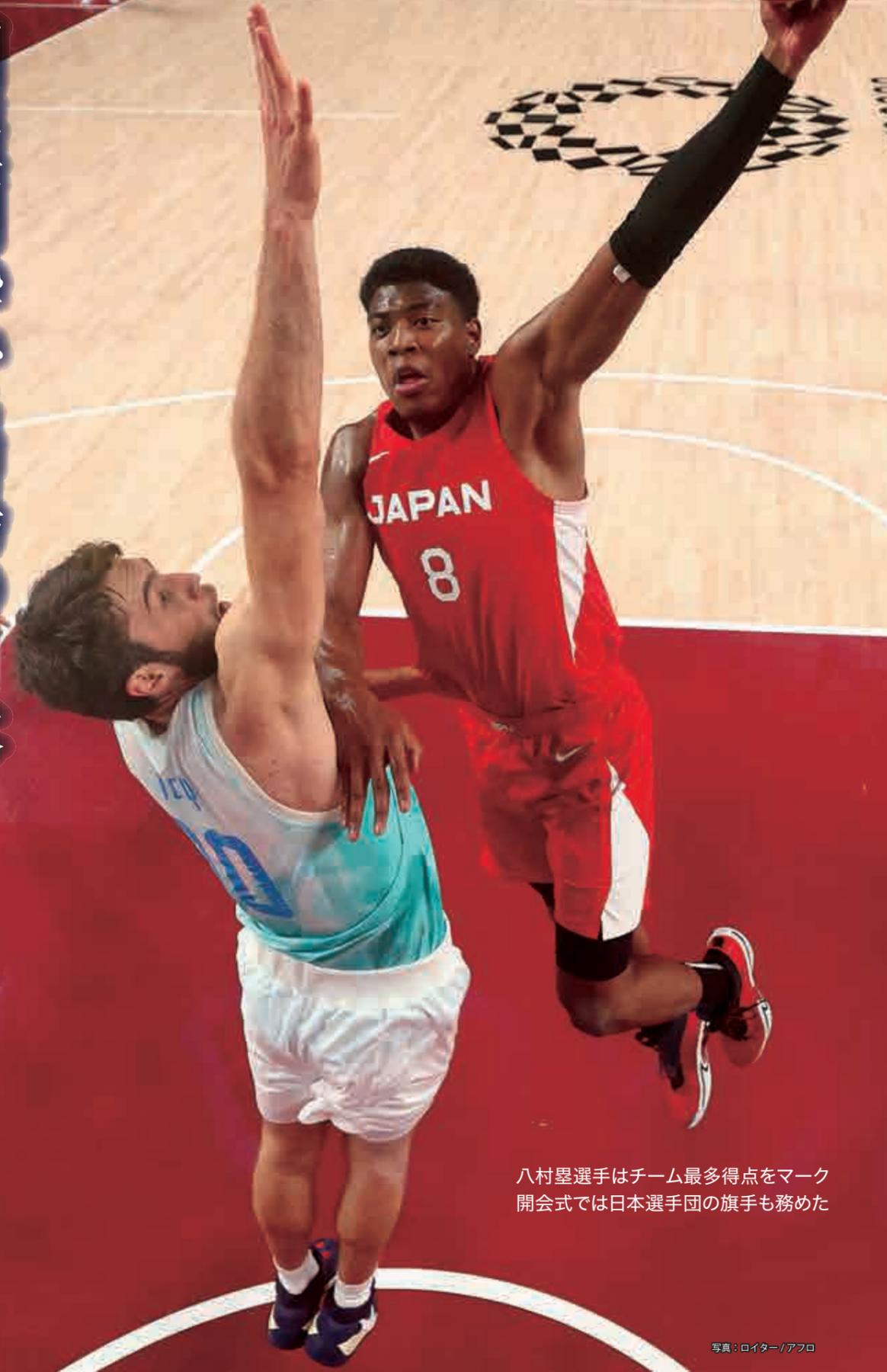
女子

- アメリカ
- 日本
- フランス

決勝トーナメント結果



貴重な経験を今後の糧に
開催国枠で出場の日本



八村塁選手はチーム最多得点をマーク
開会式では日本選手団の旗手も務めた

写真：ロイター/アフロ



主将の渡邊雄太選手。八村選手とともに男子バスケ2枚看板のひとり

写真：AP/アフロ



写真：USA TODAY Sports/ロイター/アフロ

【準決勝】フランスvsスロベニア(90-89)、フランスが接戦を制し決勝へ



写真：UPI/アフロ

【3位決定戦】スロベニアvsオーストラリア(93-107)
オーストラリアが銅メダルを獲得

Men's Basketball

バスケットボール(男子)



写真：USA TODAY Sports/ロイター/アフロ

【決勝】フランスvsアメリカ(82-87)、アメリカがフランスを破り4連覇



写真：新華社/アフロ

【決勝】フランスvsアメリカ

バスケットボール種目の全52試合を開催(うち男子は26試合)。男子はアメリカが4連覇。2019年のFIBAワールドカップ3位のフランスが銀メダル、オーストラリアは大会5度目の3位決定戦を初めて制し銅メダルを獲得した。

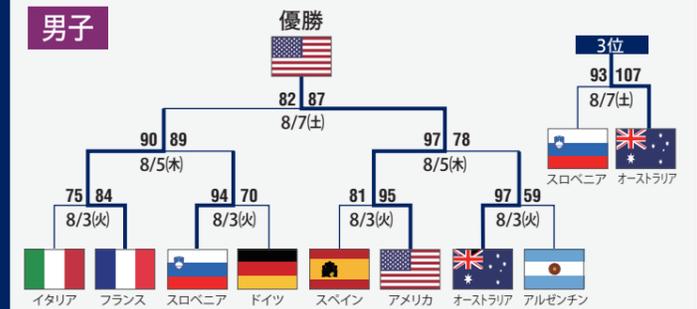
男女共通

日程	2021年7月25日(日)～8月8日(日)
会場	さいたまスーパーアリーナ (男女全試合を実施)
出場国数	24(男子12 女子12)
試合数	52(男子26 女子26)

男子

- アメリカ
 - フランス
 - オーストラリア
- 11位 日本(予選敗退)

決勝トーナメント結果



Saitama Stadium 2002

埼玉スタジアム2002(さいたま市緑区)

サッカー

男子日本代表は
メキシコシティー1968大会以来の
メダル獲得を目指すも惜しくも4位に。



写真:共同通信社



公益財団法人
埼玉県公園緑地協会理事長

江副 弘隆



埼玉スタジアム2002公園の指定管理JVの代表
法人として、一言御挨拶申し上げます。

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会
の成功おめでとうございます。合わせて約1か月間に
わたり開催された両大会は、日本のみならず世界中
に大きな感動と興奮をもたらしました。埼玉スタジア
ムにおいても約2週間・11試合の熱戦が繰り広げら
れました。

埼玉スタジアムの特徴として、何といても国内屈
指の良質で美しい天然芝があげられます。大会期間
中は今までに経験したことがない過密日程で試合が
組まれていたので、ピッチコンディションを維持でき
るかが課題でしたが、大会期間前に養生期間を長く
確保して芝の密度を上げるなど、どの試合でもベスト
コンディションで選手がプレーできるよう、当協会
としても全力を尽くして臨みました。

その結果もあり、開催された試合はどれも当会場
の歴史に残るような素晴らしい試合となりました。残
念ながら無観客での開催となりましたが、テレビで
観戦されている方々の歓声や熱気は、会場にもしっ
かり届いておりました。

おかげさまで、埼玉スタジアムの歴史に、東京
2020オリンピック・パラリンピック競技大会という
輝かしい新たなページが加わりました。JVを構成す
る、浦和レッドダイヤモンズ株式会社、埼玉ビルメン
テナンス協同組合、一般社団法人埼玉県造園業協会
と一丸となって、このレガシーを生かし、基本理念で
ある「埼玉をサッカーのメッカとする」を実現すべく、
引き続き努力してまいります。

最後になりますが、コロナ禍という不測の事態の
中、埼玉スタジアムでの競技開催に際し、公益財団
法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織
委員会をはじめとする大会関係者、また、埼玉県や埼
玉県議会の皆様、県民の方々に多大な御支援を賜り
ました。改めて御支援、御協力いただきましたすべて
の方々に深く御礼申し上げ、本誌発行への御挨拶と
させていただきます。



日本は埼玉スタジアム2002で メダルをかけ3位決定戦に 臨むが届かず

ともにオーバーエイジ枠の吉田麻也選手と安定感あるディフェンスでチームを牽引した酒井宏樹選手。

写真:ロイター/アフロ



写真:ロイター/アフロ
橋岡大樹選手(さいたま市出身)



写真:森田直樹/アフロスポーツ
鈴木彩艶選手(さいたま市出身)



写真:MEXSPO/アフロ
【一次ラウンド(グループA)】日本vsメキシコ(2-1)、堂安律選手が冷静にPKを決める(埼玉スタジアム2002)



写真:AP/アフロ
【準々決勝】ブラジルvsエジプト(1-0)(埼玉スタジアム2002)

Men's Football サッカー(男子)



写真:ロイター/アフロ
【準決勝】日本vsスペイン(0-1)、スペインにゴールを奪われる(埼玉スタジアム2002)



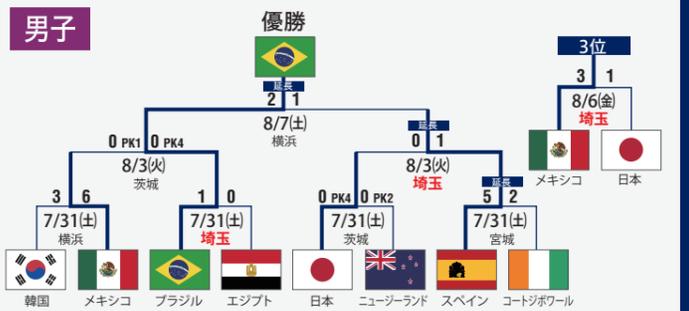
写真:ムツ・カワモリ/アフロ
【3位決定戦】日本vsメキシコ(1-3)、日本は悲願のメダルには届かず4位(埼玉スタジアム2002)

埼玉スタジアム2002で行われた11試合中、男子は7試合。大会2連覇を果たしたのはブラジル。日本は3試合の激闘を繰り広げ、25日(日)一次ラウンド対メキシコ戦(2-1)は勝利するも、8月3日(火)の準決勝対スペイン戦では延長の末敗れ、6日(金)の3位決定戦も一次ラウンドで勝利したメキシコに敗れ4位となった。

男女共通

日程	2021年7月24日(土)、25日(日)、27日(火)、28日(水)、30日(金)、31日(土)、8月3日(火)、6日(金)
	※埼玉スタジアム2002で開催の日程のみ記載
会場	埼玉スタジアム2002を含む全国6会場
出場国数	28(男子16 女子12)
試合数	58(男子32 女子26)
	※うち埼玉スタジアム2002は11試合(男子7 女子4)

決勝トーナメント結果



男子 ブラジル スペイン メキシコ 4位 日本



なでしこジャパンは 埼玉スタジアム2002で 準々決勝を戦う

準々決勝のスウェーデン戦で奮闘する
長谷川唯選手(戸田市出身)

写真: 森田直樹/アフロスポーツ



【一次ラウンド(グループG)】スウェーデンvsオーストラリア(4-2)
(埼玉スタジアム2002)
Photo by Francois Nel/Getty Images



【一次ラウンド(グループG)】ニュージーランドvsアメリカ(1-6)
(埼玉スタジアム2002)
写真: USA TODAY/Sports/ロイター/アフロ



【一次ラウンド(グループE)】日本vsカナダ(1-1)、日本は初戦(札幌ドーム)で、埼玉ゆかりの5選手が先発メンバーに名を連ねた
(後列左から)南萌華選手、塩越柚歩選手、池田咲紀子選手、菅澤優衣香選手、(前列右)長谷川唯選手
写真: ロイター/アフロ

Women's Football サッカー(女子)



【一次ラウンド(グループF)】ブラジルvsザンビア(1-0)
(埼玉スタジアム2002)
写真: ロイター/アフロ



【一次ラウンド(グループE)】日本vsチリ(1-0)、(左)木下桃香選手
(さいたま市立浦和南高等学校卒業)
写真: ロイター/アフロ



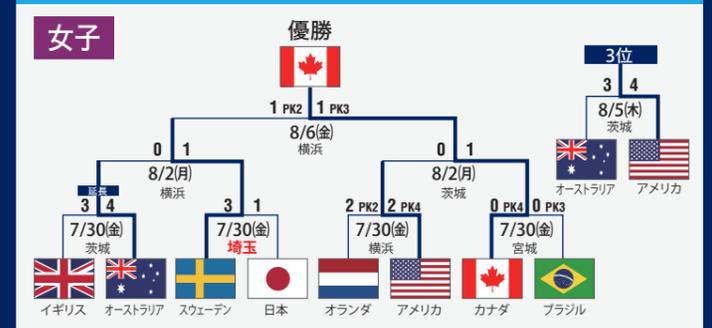
【準々決勝】日本vsスウェーデン(1-3)、前半、スウェーデンに先制点を奪われる(埼玉スタジアム2002)
写真: ロイター/アフロ

埼玉スタジアム2002で行われた11試合中、女子は4試合。日本は7月30日(金)に行われた準々決勝で強豪スウェーデンに屈し、ベスト8で幕を閉じた。大会はカナダが初優勝。スウェーデンは2大会連続で銀メダルを獲得した。

男女共通

日程	2021年7月24日(土)、25日(日)、27日(火)、28日(水)、30日(金)、31日(土)、8月3日(火)、6日(金) ※埼玉スタジアム2002で開催の日程のみ記載
会場	埼玉スタジアム2002を含む全国6会場
出場国数	28(男子16 女子12)
試合数	58(男子32 女子26) ※うち埼玉スタジアム2002は11試合(男子7 女子4)

決勝トーナメント結果



女子 優勝 カナダ 3位 オーストラリア 2位 スウェーデン 4位 アメリカ 8位 日本 (準々決勝敗退)

Kasumigaseki Country Club

霞ヶ関カンツリー倶楽部(川越市・狭山市)

ゴルフ



歴史と伝統を誇る
埼玉県最初のゴルフ場で、
稲見萌寧選手が
男女を通じて
日本初の銀メダルを獲得。

一般社団法人
霞ヶ関カンツリー倶楽部
理事長



木村 希一

東京2020オリンピックのゴルフ競技が2021年7月29日から8月7日まで行われました。世界から多数の有名選手も参加し、最終日まで日本選手の大活躍があつて大いに盛り上がり、大会は成功裏に終えることとなりました。松山英樹選手は男子4位タイ、女子の稲見萌寧選手が2位銀メダルと大健闘でした。無観客は残念でしたが、会場にはフラワーレーン・プロジェクトに協力した川越の名細小・霞ヶ関西小・大塚小と日高特別支援学校の児童・生徒さんが育てたアサガオの鉢植えの列が選手や関係者におもてなしの心を伝えていました。

1957年に団体・個人ともに日本優勝で日本にゴルフブームを興したカナダカップ(当時の世界選手権)、松山英樹選手が優勝して世界へ羽ばたく契機となった2010年のアジアアマチュア選手権に次ぐ、3度目の国際大会でした。

そもそもゴルフをする人が限られていた昭和の初めに、この地にゴルフ場が出来たのは地元の教育者・実業家・村長であり、地域振興を願う篤志家の發智庄平翁がおられたからです。初めて聞いたゴルフ精神が武士道にも共通する心身鍛錬に、そして地域の発展にもつながると理解され、その強い想いに動かされたゴルファー仲間が自分達で設計し、發智翁の支援で出来上がったのが1929年でした。1932年には西コースも完成し日本初の36ホールゴルフ場となりました。

發智庄平翁ら創業者の精神、ゴルフ振興と地元発展への思いを今日まで継承してきました。日本オープンやアマチュア選手権、国際大会の開催会場となってきましたが、とりわけ1971年以来、日本ジュニア選手権に会場提供し「緑の甲子園」としてジュニアの育成に協力しています。また、県民ゴルフ会や近隣の市民ゴルフ会などにも開放しています。そうした経緯と経験と十分な敷地が東京2020オリンピックのゴルフ会場に指名されたものと思います。

終わりに開催に向けてご支援いただいた各自治体、警察・消防・自衛隊・地元の関係者各位に厚く御礼を申し上げます。

写真:アフロ



歴史と伝統の霞ヶ関で
稲見萌寧選手、ゴルフ競技で
日本初の銀メダル



最終組で回った稲見選手は一時トップに踊り出る圧巻のプレー。最終ホールで2位タイとなったが、リディア・コ選手とのプレーオフを制した。

写真：アフロスポーツ



世界ランキングで日本人トップ(東京2020大会開催時)の畑岡奈紗選手は9位と健闘

写真：ロイター/アフロ



最終日10番ホール

写真：青木雄三/アフロスポーツ



プレーオフで決着し、お互いを称え合う稲見萌寧選手とリディア・コ選手

写真：森田直樹/アフロスポーツ



メダルセレモニーの様子。(左から)銀の稲見萌寧選手、金のネリー・コルダ選手、銅のリディア・コ選手

写真：ロイター/アフロ

Women's Golf

ゴルフ(女子)



2日目で首位に立ったネリー・コルダ選手(アメリカ)が金メダルを獲得

写真：ロイター/アフロ



前回リオ大会銀のリディア・コ選手(ニュージーランド)は銅。2大会連続でメダルを獲得した

写真：AP/アフロ

男女共通

日程	2021年7月29日(木)～8月1日(日) 男子 8月4日(水)～8月7日(土) 女子
会場	霞ヶ関カントリー倶楽部(男女全日程を実施)
出場人数	120(男子60 女子60)

女子

- ネリー・コルダ(アメリカ)
- 稲見 萌寧(日本)
- リディア・コ(ニュージーランド)
- 9位 畑岡 奈紗(日本)

霞ヶ関カントリー倶楽部で全日程を開催。台風などの影響を考慮して開始を1時間早めた女子最終日。銀メダルを懸けたプレーオフは、稲見萌寧選手が前回リオ大会の銀メダリストのリディア・コ選手を見事に破り、男女を通じて日本に初のメダルをもたらした。



松山英樹選手飛躍の原点 「霞」でメダル争いを演じる

松山英樹選手にとって霞ヶ関CCは、2010年アジアアマチュア選手権を制し、その後世界に羽ばたくきっかけとなった場所。マスターズを制覇して凱旋となったオリンピックでもしっかりと見せ場を作った。3位タイのプレーオフで惜しくもメダルを逃したものの、その実力を遺憾なく発揮した。

写真: AP/アフロ



写真: 新華社/アフロ

3位タイ7人で行われたプレーオフを制し、ガッツポーズする潘政琮選手(チャイニーズ・タイペイ)



写真: 青木雄二/アフロスポーツ

最終日の松山英樹選手



写真: 青木雄二/アフロスポーツ

祖父母が東京に在住するなど日本にゆかりの深いザンダー・シャウフェレ選手(アメリカ)が金メダルを獲得

Men's Golf ゴルフ(男子)



Photo by Mike Ehrmann/Getty Images

最終日、同じ組で回ったザンダー・シャウフェレ選手と松山英樹選手が握手を交わす



写真: ロイター/アフロ

日本代表の星野陸也選手は38位。大会初日の第1打を打つ大役を果たす



写真: ロイター/アフロ

銀メダルを獲得したロリー・サバティエニ選手(スロバキア)



写真: AP/アフロ

メダルセレモニーで(左から)銅の潘政琮選手、金のザンダー・シャウフェレ選手、銀のロリー・サバティエニ選手

霞ヶ関カンツリー倶楽部で全日程を開催。銅メダル争いは7人によるプレーオフとなったが、松山英樹選手は1ホール目で無念の敗退となり4位に。優勝は男女ともにアメリカ勢が制した。

男女共通

日程 2021年7月29日(木)～8月1日(日) 男子
8月4日(水)～8月7日(土) 女子
会場 霞ヶ関カンツリー倶楽部(男女全日程を実施)
出場人数 120(男子60 女子60)

男子

-  ザンダー・シャウフェレ(アメリカ)
-  ロリー・サバティエニ(スロバキア)
-  潘政琮(チャイニーズ・タイペイ)
- 4位 松山 英樹(日本)
- 38位 星野 陸也(日本)

Asaka Shooting Range

陸上自衛隊朝霞訓練場(朝霞市・和光市・新座市)

射撃

東京2020大会ではオリンピック・パラリンピックの高い基準に適合した射撃の仮設施設が整備され、オリンピック15種目、パラリンピック13種目が開催された。

【オリンピック】
クレー・混合トラップ団体5位入賞
大山重隆選手(戸田市出身)

写真: 共同通信社

陸上自衛隊東部方面総監部
幕僚長兼朝霞駐屯地司令

青木 誠



延べ30日間に及んだ第32回オリンピック競技大会(2020/東京)及び東京2020パラリンピック競技大会が、日本中に勇気と感動を残し、成功裏に閉幕しました。

開催にあたり、陸上自衛隊朝霞訓練場に射撃競技会場が整備され競技を行う中で、世界中の選手たちが実力を発揮し、多くの感動が生まれたことは喜ばしい限りです。本訓練場では1964年の東京オリンピックでもライフル射撃競技が行われており、57年の年月を経て再び競技会場として活用していただくことで、県民の皆様にも陸上自衛隊をより一層身近に感じていただけたのではないかと思います。

本大会は、変異種による感染再拡大が起こり収束が見通せない新型コロナウイルス感染症、いつ発生するか分からない首都直下型地震、近年頻発している風水害等の大規模災害等、予測も対処も困難を極める厳しい環境の中で行われたものであり、災害等の脅威がある中での運営への協力が求められました。

東部方面隊は、国内外の高い注目を集める本大会の成功に寄与することを目的に、任務完遂の確固たる信念の下、式典等大会運営への協力のため、全国の陸海空自衛官最大8,200名からなる東京2020オリンピック・パラリンピック支援団を編成し、埼玉県内4会場を含む1都5県の会場において会場内外の整理、国旗等掲揚の協力、競技(アーチェリー、射撃、近代五種)における運営協力、射撃競技会場の医務室における医療サービス及び自転車競技における救急搬送の任務を遂行しました。

両大会期間中は猛暑に見舞われつつも、関係者の方々、地域の皆様と気持ちを一つにして選手の活躍を祈り、自衛隊として大会運営の一翼を担うことができました。その誇りは隊員の心にいつまでも残り、今後の任務遂行に生きることで確信しています。

結びに、県民の皆様に対し平素より陸上自衛隊朝霞駐屯地へのご理解に心から感謝申し上げますとともに、本記録誌が後世の県民の皆様にとって価値ある資料として活用されますことを願い、ご挨拶とさせていただきます。



【オリンピック】
女子50mライフル3姿勢
ほかに出場 平田しおり選手

写真: 西村尚己/アフロスポーツ



【パラリンピック】
混合10mエアライフル
伏射SH1ほかに出場
渡邊裕介選手

写真: YUTAKA/アフロスポーツ





中山由起枝選手(埼玉栄高等学校卒業)は
今大会で5度目のオリンピック出場。
夏季大会の日本女子選手として最多出場記録タイ

写真: 西村尚己/アフロスポーツ

陸上自衛隊朝霞訓練場を舞台に 日本は男女12選手が出場 健闘もメダルには届かず



吉岡大選手は男子ラピッドファイアピストル
で6位以内の決勝進出が期待されたが
同ポイントで8位。惜しくも予選突破ならず

写真: ロイター/アフロ



女子50mライフル3姿勢個人決勝



全競技を通じて今大会初のメダリストが誕生した女子10mエアライフル個人の表彰式

写真: ロイター/アフロ



松本崇志選手(自衛隊体育学校(朝霞市)所属)は3種目に出場。男子50mライフル3姿勢個人37位、同10mエアライフル個人37位、混合10mエアライフル団体は26位

写真: 西村尚己/アフロスポーツ



男子トラップ個人本選

写真: AP/アフロ



大山重隆選手と中山由起枝選手: 大山選手は戸田市出身、2種目に出場。男子トラップ29位、混合トラップ団体は中山由起枝選手と夫婦で挑んだが、3位決定戦進出にわずか1点届かず惜しくも5位に。中山選手は女子トラップ個人にも出場し19位

写真: 西村尚己/アフロスポーツ



山田聡子選手(自衛隊体育学校(朝霞市)所属)は3種目に出場。女子10mエアピストル個人23位、同25mピストル個人43位、混合10mエアピストル団体は20位

写真: 西村尚己/アフロスポーツ

Shooting 射撃(オリンピック競技)

陸上自衛隊朝霞訓練場内に、大会の高い基準に適合した仮施設が整備され、オリンピックは10日間に渡りライフル・ピストル11種目、クレ-4種目の計15種目が開催された。開会式の翌日の7月24日(土)には、大会を通じて初のメダリストが同会場で誕生した。

日程 2021年7月24日(土)~8月2日(月) オリンピック
会場 陸上自衛隊朝霞訓練場(全試合を実施)
種目数 オリンピック15種目

種目	金メダリスト	記録
男子50mライフル3姿勢個人	張 常鴻(中国)	WR
男子10mエアライフル個人	ウィリアム・シェーナー(アメリカ)	OR
男子25mラピッドファイアピストル個人	ジャン・キカンボワ(フランス)	EOR
男子10mエアピストル個人	ジャバド・フォルギ(イラン)	OR
女子50mライフル3姿勢個人	ニナ・クリステン(スイス)	OR
女子10mエアライフル個人	楊 倩(中国)	OR
女子25mピストル個人	ビタリナ・パツアラシュキナ(ROC*)	OR
女子10mエアピストル個人	ビタリナ・パツアラシュキナ(ROC*)	OR
混合10mエアライフル団体	中国	
混合10mエアピストル団体	中国	
男子トラップ個人	イジ・リプタク(チェコ)	OR
男子スキート個人	ピンセント・ハンコック(アメリカ)	OR
女子トラップ個人	ズザナ・リハクステフェツェコバ(スロバキア)	OR
女子スキート個人	アンバー・イングリッシュ(アメリカ)	OR
混合トラップ団体	スペイン	

※ROC...ロシアオリンピック委員会 WR...世界新記録 OR...オリンピック新記録
EOR...オリンピック記録タイ

渡邊裕介選手：2種目に出場
混合10mエアライフル伏射(SH1)45位、混合50mライフル伏射(SH1)30位

写真：YUTAKA/アフロスポーツ

佐々木大輔選手：混合10mエアライフル伏射(SH1)に出場し28位

写真：YUTAKA/アフロスポーツ

水田光夏選手：混合10mエアライフル伏射(SH2)に出場し32位

写真：YUTAKA/アフロスポーツ

予選突破ならず
世界の高い壁に挑んだ3選手



写真：共同通信社

女子10mエアピストル(SH1)：サレー・ジャバンマディ選手(イラン)は全身黒のユニフォームで、世界新・大会新の好記録で金メダル獲得



写真：ロイター/アフロ

混合10mエアライフル立射(SH2)：フィリップ・ヨンソン選手(スウェーデン)は大会新記録で優勝し、金メダル獲得に全身で喜びを表した



写真：ロイター/アフロ

混合50mライフル伏射(SH1)本選

Shooting

射撃(パラリンピック競技)



写真：ロイター/アフロ

男子10mエアライフル立射(SH1)：董超選手(中国)は大会新記録を出し、ガッツポーズで金メダル獲得を喜ぶ



写真：新華社/アフロ

女子50mライフル3姿勢(SH1)：張翠平選手(中国)は大会新で優勝し、笑顔で喜ぶ



写真：ロイター/アフロ

混合50mライフル伏射(SH2)：ドラガン・リステッチ選手(セルビア)は世界新・大会新で混合10mエアライフル伏射(SH2)に続き2つ目の金メダル。2位にもセルビア選手が入り、金銀独占



写真：新華社/アフロ

混合25mピストル(SH1)：黄興選手(中国)は男子10mエアピストルの銀メダルに続き、大会新で金メダルを獲得



写真：新華社/アフロ

混合10mエアライフル伏射(SH1)：ナターシャ・ヒルトロフ選手(ドイツ)は予選2位から逆転し、2位と僅か0.1ポイント差で優勝

陸上自衛隊朝霞訓練場内に整備された大会の高い基準に適合した仮施設で、パラリンピックは7日間に渡りライフル・ピストル13種目が行われた。県内会場が全て無観客開催となった中、会場に隣接する小学校1校が学校連携観戦プログラムで観戦することができた。

日程	2021年8月30日(月)～9月5日(日)	パラリンピック
会場	陸上自衛隊朝霞訓練場(全試合を実施)	
種目数	パラリンピック13種目	

種目	金メダリスト	記録
男子10mエアライフル立射 SH1	董超(中国)	PR
男子50mライフル3姿勢 SH1	アブドラスタン・アルアリアニ(アラブ首長国連邦)	
男子10mエアピストル SH1	楊超(中国)	PR
女子10mエアライフル立射 SH1	アバニ・レカラ(インド)	EWR
女子50mライフル3姿勢 SH1	張翠平(中国)	PR
女子10mエアピストル SH1	サレー・ジャバンマディ(イラン)	WR
混合10mエアライフル立射 SH2	フィリップ・ヨンソン(スウェーデン)	PR
混合10mエアライフル伏射 SH1	ナターシャ・ヒルトロフ(ドイツ)	PR
混合10mエアライフル伏射 SH2	ドラガン・リステッチ(セルビア)	PR
混合50mライフル伏射 SH1	ペロニカ・パドピコバ(スロバキア)	PR
混合50mライフル伏射 SH2	ドラガン・リステッチ(セルビア)	WR
混合25mピストル SH1	黄興(中国)	PR
混合50mピストル SH1	マニシュ・ナルワル(インド)	PR

※WR…世界新記録 EWR…世界記録タイ PR…パラリンピック新記録

県内会場の熱戦を支えた 都市ボランティア

埼玉県では5,400人を都市ボランティアとして採用。
新型コロナウイルス感染拡大の影響で
無観客での開催となったものの、
埼玉ならではのおもてなしをするため、会場周辺で
選手や大会関係者の歓迎・応援や清掃活動を行った。





埼玉の競技会場が熱戦の舞台に

東京2020大会では、県内4つの競技会場を舞台に、オリンピック4競技(バスケットボール、サッカー、ゴルフ、射撃)、パラリンピック1競技(射撃)が開催された。

バスケットボール **オリンピック**

さいたまスーパーアリーナ さいたま市



さいたま新都心駅に隣接する国内最大級の多目的アリーナ。イベントの規模・内容に応じて理想的な空間を作り出す「ムービングブロック」が最大の特徴。

2006年のバスケットボール世界選手権や2018年からは全日本バスケットボール選手権大会のファイナルラウンドの会場としても使われ、東京2020大会では、バスケットボール種目の全52試合が行われた。

サッカー **オリンピック**

埼玉スタジアム2002 さいたま市



63,700人の収容人数を誇る日本最大のサッカー専用スタジアム。座席からピッチまでの最短距離はわずか14mで臨場感は格別。

日韓共催の2002FIFAワールドカップ™では、日本対ベルギー戦や準決勝戦など計4試合が行われた。東京2020大会では、男子は準決勝日本対スペイン戦や3位決定戦日本対メキシコ戦など7試合、女子は準々決勝スウェーデン対日本戦など4試合、計11試合が開催された。

日本勢の躍進や大会初の快挙も

バスケットボールは日本女子が銀メダル獲得の快挙を達成。サッカーは日本男子が惜しくも4位に。ゴルフは稲見萌寧選手が見事に銀メダルを手中に収め、射撃は今大会を通じて初のメダリストが誕生した。

ゴルフ **オリンピック**

霞ヶ関カンツリー倶楽部 川越市・狭山市



1929年に霞ヶ関村(現在の川越市内)に開設された埼玉県最初のゴルフ場。1957年には、カナダカップ(現在のワールドカップ)第5回大会の会場となり、また1971年以降、日本ジュニアゴルフ選手権の舞台となりジュニアゴルファーがプロを目指す登竜門となっている。

会場となった東コースは、2016年に改修され、美しい松の樹林帯はそのままだに難易度が増した。東京2020大会では、男女ともに全日程が行われた。

射撃 **オリンピック** **パラリンピック**

陸上自衛隊朝霞訓練場 朝霞市・和光市・新座市



東京1964オリンピックでもライフル射撃の会場として使用された。東京2020大会では、オリンピック・パラリンピックの高い基準に適合した仮設施設(ライフル&ピストル射撃の本選会場と決勝会場、クレール射撃会場など)が新たに整備され、オリンピックでライフル射撃とクレール射撃の合計15種目が、パラリンピックでライフル射撃の13種目が行われた。

県内競技スケジュール ■ 男子 ■ 女子 ■ 混合

		7月							8月									
		24日(土)	25日(日)	26日(月)	27日(火)	28日(水)	29日(木)	30日(金)	31日(土)	1日(日)	2日(月)	3日(火)	4日(水)	5日(木)	6日(金)	7日(土)	8日(日)	
バスケットボール	🏀		イラン チェコ	韓国 スペイン	日本 フランス	ナイジェリア ドイツ	カナダ 韓国	ベルギー プエルトリコ										
			ドイツ イタリア	アルゼンチン スロベニア	ナイジェリア アメリカ	アメリカ イラン	スロベニア 日本	アメリカ 日本										
			オーストラリア ナイジェリア	セルビア カナダ	オーストラリア ベルギー	イタリア オーストラリア	スペイン セルビア	フランス ナイジェリア										
			フランス アメリカ	日本 スペイン	プエルトリコ 中国	チェコ フランス	スペイン アルゼンチン	中国 オーストラリア										
サッカー	⚽	スウェーデン オーストラリア	フランス 南アフリカ		ブラジル ザンビア	サウジアラビア ブラジル		スウェーデン 日本										
		ニュージーランド アメリカ	日本 メキシコ			スペイン アルゼンチン												
ゴルフ	🏌️							第1ラウンド	第2ラウンド									
射撃	🏹	決勝	決勝		決勝		予選	決勝										
		決勝	決勝															
			予選	決勝		予選	決勝											
		予選	決勝		予選	決勝												

パラリンピック ■ 男子 ■ 女子 ■ 混合 ※ □ はバスケットボールとサッカーの日本代表戦

		8月		9月				
		30日(月)	31日(火)	1日(水)	2日(木)	3日(金)	4日(土)	5日(日)
射撃	🏹	決勝	決勝			決勝		
		決勝	決勝			決勝		
		決勝		決勝	決勝		決勝	決勝